

特 集

困難事例を乗り越える！ 一タフな臨床医になる方法

医学的アプローチだけでは解決できない… あなたならどうする!?

編集／長 哲太郎 (大阪家庭医療センター／ファミリークリニックなごみ)

石井 大介 (大阪家庭医療センター／はなぞの生協診療所)

鈴木 昇平 (大阪家庭医療センター／たいじょう生協診療所)



- 特集にあたって～ドンと来い、困難事例……………長 哲太郎 1228
- なぜその事例は“困難”なのか？～困難事例の特徴ともつべき詮術……………吉田秀平 1231

診療所で出会う困難事例

- ① がん終末期、意思疎通困難、介護負担、予測不能な在宅医療に向き合う……………平尾悠介、石井大介 1240
- ② 引きこもり、右片麻痺で受診拒否、突破口を探るには！?……………朝倉健太郎 1249

病院で出会う困難事例

- ① 非がん終末期、貧困、医療不信、入院患者の“困った”には
 タフなチームで！……………落合甲太 1258
- ② 患者のBPSD、家族からの過剰な要求、スタッフの陰性感情、どう向き合う?
 ～「知・情・意」を意識したタフなチーム医療の実践……………緑川大介 1267

困難の解決に向けて

- 臨床倫理カンファレンスで多角的に捉えよう！……………大谷紗代 1277
- 社会資源を活用しよう～必要な医療を受けてもらうためのさまざまな制度……………井口幸子 1283
- 地域という大きな視点から
 ～困難事例介入のプロ！地域包括支援センターに聞く解決に向けての連携……………鈴木昇平 1289
- 自分の診療パフォーマンスを保とう！……………長 哲太郎 1296

連載の目次は
 次ページをご覧ください

総合診療 十人十色

社会や医療の変化に合わせて、自分自身も変わり続けたい

阿部計大 先生 1223

(東京大学大学院医学系研究科 社会医学専攻 公衆衛生学)

連載

Common disease 診療のための ガイドライン早わかり

第22回 尿失禁

長尾智子 1304

聞きたい！ 知りたい！ 薬の使い分け

第22回 長引く咳に、どの鎮咳薬を使うべき？～咳に負けない知識のおさらい～

田中淳一 1312

誌上 EBM 抄読会 診療に活かせる論文の読み方が身につきます！

第20回 グルコサミン・コンドロイチンは変形性関節症の症状を改善するか？

「指導医ノグチの頭のなか」では
「非劣性試験とプラセボ効果」
について考えます

平松絵美子、野口善令 1319

「伝える力」で変化を起こす！ ヘルスコミュニケーション 新連載

医師×医療ジャーナリストが考える臨床でのコツ

第1回 患者さんに説明したのに覚えていない、どうする？

柴田綾子、市川 衛 1328

なるほど！ 使える！ 在宅医療のお役立ちワザ

第16回 ICFを通して生活支援をしよう

黒木史仁、藤原 大 1332

優れた臨床研究は、あなたの診療現場から生まれる

総合診療医のための臨床研究実践講座

第3回 系統的知識がない～真に必要な知識とは何か

加藤大祐、片岡裕貴 1340

思い出のポートフォリオを紹介します

第20回 個人への健康増進と疾病予防

～肺炎を契機に個人のみならず、家族へも健康介入を行ったケース～

井上陽子、土田知也 1346

(聖マリアンナ医科大学 総合医・家庭医研修プログラム)

お知らせ 1351

羊土社新刊書籍立ち読みコーナー 1352

バックナンバー 1364

次号予告 1367

奥付 1368

